

菊陽支部長

おおち まさひろ  
大地 雅弘

プロフィール

- 就農年数 12年
- 生産品目 ニンジン3.6ha  
(春1.8ha、冬1.8ha)  
米1ha
- 父 誠也さん、母 登喜子さん  
家族経営



農業の理解醸成に  
努めたい

農地を大切に  
守っていききたい

昨年4月より菊陽の支部長を務めております。盟友の皆さんが参加して楽しいと思える活動となるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。趣味は、5年前に始めたゴルフです。ゴルフも楽しいですが、その後の飲み会はもつと楽しいです。

私は、30歳の時に実家の経営を引き継ぐと決心しました。もとも家の手伝いはやっていた、農業は好きです。自分のペースで作業を進めることができるし、事務的な作業より外で動いている方が好きなので、自分の性格に農業は向いているかなと思っています。前はトウモロコシなども作っていましたが、現在はニンジンと米を栽培しています。ニンジンは価格の変動が大きく、経営に特に影響がありますね。今の時期は空気が乾燥していて、水分が少なくなると作物自体も大きくなりません。マルチ張りをしっかりと行い、土壌の保水性を高めて管理しています。

皆さんご存知のとおり菊陽町は、ここ数年で企業進出や新興住宅地の開発が進みました。人口はかなり増えましたが、その分経営

昨年4月より菊陽の支部長を務めております。盟友の皆さんが参加して楽しいと思える活動となるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。趣味は、5年前に始めたゴルフです。ゴルフも楽しいですが、その後の飲み会はもつと楽しいです。

農地を大切に  
守っていききたい

農地がかなり減ってしまいました。我々農家は、今ある農地を大切に守っていかねければならないと感じています。



昨年4月に人参の収穫体験をしました

地域に貢献し  
価値のある活動へ

私は15年前に青壮年部に加入しました。当時、周りの友人たちに誘われたのが入部のきっかけです。研修や食育活動など、青壮年部の活動は私にとって仲間づくりにつながっているなあと改めて思います。定期的に集まって情報交換

などができるのも助かっています。菊陽支部は他の支部に比べ、若手部員が多い支部です。活動は、町内の保育園でのもちつきやニンジンの収穫体験、小学生の田植え・稲刈り体験をサポートし、できた米を町のイベントで一緒に販売まで行っています。人口が増えている地域なので、次の世代に農業の大切さをしっかりと伝えていき、理解醸成につなげていきたいですね。その他、夏祭りへの出店や地元企業との交流なども行っています。農作業が忙しい中でも参加してくれる盟友らのためにも、価値のある活動となるよう工夫していきたいと思えます。活動を通じて活動資金を集め、経営についての研修などを行っていきける仕組みができたらいなと考えています。



事務局  
川崎職員

母 登喜子さん